

令和3年度 第7回糸島市教育委員会会議会議録

(日 時) 令和3年12月23日(木) 13時29分から14時22分まで

(会 場) 糸島市役所新館4階 2号会議室

(出席委員) 西 憲一郎委員(職務代理者)、古川 泰永委員
松尾 実恵委員、宗 聖子委員

(事務局出席者) 家宇治 正幸教育長
小金丸 敏浩教育部長、土肥 英雄教育総務課長、吉永 政博学校教育課長、
山下 千恵子生涯学習課長、村上 敦文化課長、岡部 裕俊文化課企画監兼博物
館館長、石硯 晃子学校教育課指導係長兼指導主事、上田 暁学校教育課主幹
兼指導主事、金子 剛教育総務課総務係長

(傍聴人) なし

1 会議事項

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会議録の承認
- (3) 教育長の報告
- (4) 議事
なし

2 報告事項

- (1) 令和3年第4回(12月)糸島市議会定例会の報告について
- (2) 令和3年度糸島市・西南学院連携事業「イングリッシュキャンプ」の報告について
- (3) 令和3年度中学校生徒会活動推進事業(子どもサミット)の報告について

3 その他

- (1) 各課業務の主な取組状況及び課題について
- (2) 教育委員から
- (3) その他

4 開 会

(家宇治教育長)

本日の会議の出席は全員です。定数に達しています。よって、本日の会議は成立いたしました。

これより、令和3年度第7回糸島市教育委員会会議を開会いたします。

(1) 会議録署名委員の指名

(家宇治教育長)

令和3年度第7回教育委員会会議の会議録署名委員に、糸島市教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、宗 委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

(2) 会議録の承認

(家宇治教育長)

令和3年度第6回教育委員会会議の会議録の承認について、お諮りいたします。事前に配付しています会議録の記載事項につきまして、何か訂正事項等がありましたら、ご指摘をお願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ご異議が無いようですので、会議録は原案のとおり承認されました。松尾 委員におかれましては、会議終了後、署名をお願いします。

(3) 教育長の報告

(家宇治教育長)

それでは、私の方から報告をさせていただきます。

まず、最初は、雷山に建設予定の運動公園について、起工式が12月18日実施されました。これから建設工事に着手するわけですが、令和5年7月から供用を開始する予定です。

2点目は、本年度、福岡県内の自殺、自殺未遂の件数が増加しており、9月以降も頻発している状況で、コロナ禍にあって、子どもたちの状況が非常に厳しいものとなっています。今現在、学校側には、冬季休業期間中の相談体制を整備し、学校側が気になる児童生徒にあっては、十分に連絡を取りながら対応するように指示したところです。また、教育委員会事務局にあっては、学校教育課だけでなく、生涯学習課及び文化課も含めて、様々なところで子どもの様子を見守っていきたいと考えています。

3点目は、校則についてです。保護者を中心とする団体から、校則の見直しが必要ではないかと、糸島市及び糸島市教育委員会に対する申し入れがあつています。内容については、一番の要求は制服についてです。現在、中学校の服装を標準服と言っていますが、これが、子どもたちにとって強制されてはいないか。というご指摘をいただいています。

糸島市では、強制はしていませんが、子どもたちの学校への所属感であったり、教育活動上の動きやすさであったり、私服になった時の保護者の経済的負担などを理由に、また、子どもたちの服装の選択制を考慮し、現時点では、標準服として大切に運用していきたいと考えています。

その他にも様々な要望が挙がっていますが、現在の校則には、合理性が無いもの、子どもたちの人権に配慮しなければならないものもありますが、本市では、2019年から校則検討委員会の中で、保護者、生徒及び学校の3者で、適宜、見直しを行っています。今後は、要望があつた事項も含め、再度検討を行うことを考えています。

なお、回答については、1月中旬を目途に教育委員会から行う予定としていますので、次の教育委員会会議において、詳細な報告を行います。

最後に、新型コロナウイルス感染症についてですが、幸い、この1ヶ月間に児童生徒の感染者は報告されていません。

これで、私からの報告を終わらせていただきます。

(4) 議事

(家宇治教育長)

それでは、議事に移ります。

今回は、議事案件がありませんので、報告事項に移ります。

(5) 報告事項

(家宇治教育長)

報告① 令和3年第4回(12月)糸島市議会定例会の報告について 教育部長から報告をさせます。

(小金丸教育部長 報告)

12月の市議会定例会が行われましたので、教育委員会関係の議案等につきまして報告をさせていただきます。

まず、会期日程ですが、当初は11月26日から12月13日まででしたが、追加議案の関係で4日間延長され、12月17日が最終日となりました。

次に、教育委員会に関する議案についてです。順番に報告いたします。

議案第75号は、糸島市体育施設条例の一部を改正する条例です。運動公園の用地が一部分筆となりましたので、地番変更の改正を行いました。

議案第80号は、曾根体育館ほか10施設の指定管理者の指定についてです。令和4年度から3年間の指定管理者として、糸島市シルバー人材センターを指定するため議決を求めたものです。

議案第81号は、工事請負契約の変更についてです。前原小学校校舎大規模改造工事の費用が増加したため、契約金額を変更するため議決を求めました。

議案第96号は、工事請負契約の締結についてです。前原南小学校の校舎大規模工事の施工のため議決を求めました。

以上、4議案全て、提案したとおり可決されました。

次に、教育委員会に関する一般質問を説明いたします。12月議会では、3名の議員が一般質問をされました。順に説明いたします。

一人目、笹栗議員ですが、「教育のブランド化」について質問され、本市の学習環境、教育レベルの水準を答弁した後に、教育のブランド化とは、本市の教育をさらに磨いていくことであり、第1に、郷土糸島を愛し、誇れる人づくり。第2に、英語力、情報活用能力、人権意識を育てる教育。第3に、九州大学をはじめとする大学と連携した教育の3つの特色に加え、特別支援教育の充実や不登校児童生徒へのきめ細かな対応などを特色づけることが重要であることを、教育長から答弁いただきました。

二人目は、藤井議員ですが、「主権者教育」や「コミュニティスクール」について質問されました。児童生徒の発達段階に応じ、情報を正しく読み取る力や多くの情報を組み合わせた判断のための指導の充実、子ども自身が小さな成功体験を積み重ねる必要性等を答弁しました。また、第2次長期総合計画の重点プロジェクトである「放課後子ども広場」の今後の展

開についても答弁しました。

最後に、伊藤議員ですが、市のスポーツ協会への補助金額及び加入団体数を答弁した後、高齢者へのスポーツ大会参加の交通費補助の考えを尋ねられましたので、現在のところその考えは持っていないと答弁しました。

次に、教育委員会関係の補正予算です。

学校教育課は、校内通信ネットワーク整備や1人1台端末の追加購入費など、3,145万円の増額。

生涯学習課は、図書館での、中学生向けの電子書籍の導入や視覚障害者等サービスの充実のため、456万7千円の増額。

文化課は、文化会館の大ホール等の雨漏り防水改修工事391万円の増額。

博物館では、感染症対策として、博物館講座内容を録画して公開するための機材の購入費用39万7千円の増額をそれぞれ要求し、原案のとおり可決となっております。

最後に、2点追加報告します。

1点目は、「新庁舎建設工事について」です。議会最終日に、市の新しい庁舎を建設する、約50億円の工事請負契約の議案が可決されております。現在、更地となっております丸田公園跡地に新庁舎が建設される予定です。工事期間は、令和5年10月までとなっており、令和6年1月から新庁舎での業務を開始する予定です。

2点目は、今議会に「糸島市に子どもの権利に関する条例の制定を求める請願」が提出され、採択されました。全国では約50団体、福岡県内では、今年7月時点で、6つの市町で条例が制定されている状況です。本市でもこの請願の採択を受けて、国の（仮称）子ども基本法や子ども家庭庁立ち上げ等の動きを注視しながら、近隣自治体の情報収集等を早速開始する予定です。

(家宇治教育長)

何かご質問がございましたら、お願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようなので、次に移ります。

(家宇治教育長)

報告② 令和3年度糸島市・西南学院連携事業「イングリッシュキャンプ」の報告について 報告させます。

(石硯学校教育課指導係長兼指導主事 報告)

(家宇治教育長)

ご質問・ご意見については、次の報告の終了後に、お願いしたいと思います。

それでは、報告③ 令和3年度中学校生徒会活動推進事業（子どもサミット）の報告について 報告させます。

(上田学校教育課主幹兼指導主事 報告)

(家宇治教育長)

それでは、イングリッシュキャンプと子どもサミットの映像をご覧ください。

(家宇治教育長)

視聴が終わりました。イングリッシュキャンプと子どもサミットについて、ご質問・ご意見がございましたら、お願いいたします。

(松尾委員)

まず、イングリッシュキャンプについてですが、映像を視聴するに、中学生の発音がすごく上手で驚きました。ぜひ、他の生徒たちにも見せていただきたい。そうすることにより、次の参加者が更に増えるのではと思いました。また、この中で行われていたプレゼンテーションですが、プレゼンテーションはすごく難しく、プレゼンテーションが上手くなるには、場数を踏まなければならない。大学生や社会人になってプレゼンテーションする力があれば、凄く重宝されますし、英語で行うことにより、日本語でのプレゼンテーションも上達します。

あと、子どもサミットについてですが、こちらも全校生徒に周知すべきと思いました。周知することにより、活動の幅が広がるのではと思いました。これを続けていただきたいと思います。

(西委員)

イングリッシュキャンプですが、素晴らしいなという感想が一番です。特に、英会話が普通にできているというのが、将来的に大切なことと思います。我々の時は、試験のための文法ばかりで、英会話は全然できなかった。就職して、英会話ができないことに後悔した記憶があります。また、プレゼンテーションもそうですが、英会話で相手に伝え、相手の意図を理解することを実感できることにより、英語に対する興味がわいてくるとと思いますので、この事業は、これからも継続することを望みますが、一方で、この事業への参加資格があるとは思いますが、参加人数を増やす取組の工夫もお願いしたいと思います。

それから、子どもサミットについてですが、こちらも素晴らしい取組と感じます。子どもたちが自主的にルールを決めるという取組で、この取組も糸島の教育のブランド化の一つだと思いますので、継続していただきたいのと、このような取組を県内で同様な取組を実施している市町村が他にあるかお聞きしたい。

(宗委員)

感想になりますが、子どもたちにとって貴重な体験となる取組と思います。特に、子どもサミットで生徒たちが作った川柳には、子どもたちの気持ちが表れていると感じました。

また、コロナ禍で集まれなかった子どもたちがタブレットを使って、こういう機会を得て、生き生きしているなど感じ、もっと、このような機会が増えることにより、子どもたちの意識も変わるのではないかと思います。

(石硯学校教育課指導係長兼指導主事)

西委員のご意見にありました、イングリッシュキャンプの参加資格ですが、英検4級以上を参加資格としています。

また、子どもサミットを実施している市町村ですが、詳細な状況は把握していませんが、福岡教育事務所管内では、未実施の市町の方が多いと聞いています。

(家宇治教育長)

他にありませんか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようなので、次に移ります。

(6) その他

(家宇治教育長)

その他の案件に移ります。

各課業務の主な取組状況について、各課長から順次報告させます。

(教育総務課、学校教育課、生涯学習課、文化課 各課長等から報告)

(家宇治教育長)

各課からの報告について、質問がありましたら、お願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようですので、委員の皆様から何かありましたらお願いします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようですので、その他を終了いたします。

(家宇治教育長)

次回会議の日程ですが、次回の会議は、1月21日(金)の15時00分から予定しています。よろしいでしょうか。

(委員全員)

意見なし。

(家宇治教育長)

では、以上をもって、第7回の糸島市教育委員会会議を閉会します。お疲れ様でした。

糸島市教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、ここに署名する。

教育長

委員

(教育長指名委員)